

◇ 令和2年度指定管理者事業評価書

施設名	老上まちづくりセンター			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	まちづくり協働部	まちづくり協働課	初年度	17,741,320円	/	17,116,715円	消耗品費がSSD取付の為、膨らんだ以外は、ほぼ予算内で収まった。修繕費は、追加措置頂いた。	地域の中の誰もが足を運べ、信頼できる親しみのある地域の拠点としての役割を目指す。
施設HPアドレス	http://www.machikyousei.jp/oikami/		2年目					
指定管理者名	老上学区まちづくり協議会		3年目					
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日		4年目					
評価対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆☆である
4	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆☆である
2	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1	☆	評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	非公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成29年4月1日
施設の供用開始日	平成29年4月1日
指定管理導入前の運営形態	供用開始と同時に指定管理者制度を導入

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 予想しない新型コロナウイルス感染症の拡大で、経験したことのない感染対策等、安心してセンターを利用いただくための対策を都度臨機応変にとっていく。センター講座の開催についても、感染拡大の様子をみながら、できる範囲で無理のない範囲で実施する。センター利用に関して、様々な考え方がある中、草津市からの対策方針を基本に、利用者の理解を得ながら運営し、何よりもクラスター発生とならないよう充分な対策をとる。		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響もあり、昨年度より貸館件数や利用者数が減少したものの、利用者のニーズを踏まえながら取り組みを実施され、地域住民の交流を図られた。利用者の目に留まりやすいようセンター入口に展示物や掲示物が多く設置され、またLINE等も含めた情報発信を盛んに行われる等、地域の特色の認知向上に努められている。また、職員研修も数多く実施され、職員の資質向上にも努められている。マニュアル等の作成等により、よりよい運営に努められた。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) まちづくりの拠点として多くの方にご利用いただく事を一つの指針としてきたが、新型コロナウイルス感染防止のためのコロナ対策を取りながらの運営は、感染状況が見通せない中、講座の変更などを余儀なくされる事もあり、安全第一に考えることが主流となつていった。クラスター発生がなかった事が一番ホットする事であった。一度に大勢の方のご利用を控えていただきながら、それでも今までの活動継続をお願いし、まちづくりの拠点としての位置付けを何とか確保できたと感じる。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (応募状況等(非公募の場合は、非公募理由等)) 地域の活動拠点である地域まちづくりセンターを中心として、地域における関係諸団体と連携し、地域住民とともに地域のまちづくりを包括しているまちづくり協議会が知見と経験を活かし、発展的に管理・運営ができるのは現指定管理者以外にはなく、非公募による選定とした。 (利用者数の状況等) 地域住民を対象とした公的な役割が大きく、市場原理に左右されることは望ましくないことから、使用料金制としておりますが、利用者数の増加を目指し、地域の活動拠点等として利用していただけるよう努めていただいた。	

◇施設に係る主な指定管理業務	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくりセンターの運営および維持管理に関すること。 ・草津市立地域まちづくりセンター条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること。 	

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

貸館等に関する業務（仕様書P3,4）				
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	一時センターの閉館があり、貸館の取り消し業務等、利用者に混乱が生じないよう、日々進捗状況をみながら対応にあたった。コロナ対策による貸館の今までの利用可能人数の半減を受け、利用者には利用可能人数について理解いただけるよ、都度丁寧な説明に努めた。	上半期評価	仕様書の基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適正に実施された。また、新型コロナウイルス感染症対策においては、市のガイドラインを踏まえ消毒等の適切な感染対策に努められた。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	
	下半期評価	出来るだけ密を避けてのご利用となるよう、当日の貸館において、他の広い部屋が空いている場合は、減免の団体においては、広い部屋をご利用いただく配慮を行った。利用時には、利用者の健康状態と連絡先の把握、利用後の消毒をお願いした。	下半期評価	上半期に引き続き仕様書等に定める基準を遵守し、適正に実施されたが、貸館業務の利用状況においては、コロナ禍の影響で前年と比較して貸館の利用が減少した。また、清掃用の消毒液やアクリル板の設置等、利用者からの要望に迅速に対応され、適切な感染症対策で安心・安全な施設利用に努められた。
☆☆☆☆	☆☆☆☆			

施設および備品の維持管理等（仕様書P4～7）				
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	消防訓練については、当初例年のスケジュールで実施を検討していたが、消防署からの助言もあり、今年度はコロナ禍という事で実施を見送った。コロナ対策として三密を避けるため、換気の励行を利用者にもお願いし、消毒備品や非接触型の体温計を備え、都度利用者に協力をお願いした。センター1階、研修室入口のスライドアのレール破損のため、新しいものに取り換えた。	上半期評価	仕様書等に定める基準を遵守し、設備点検や清掃を行うことで、事故なく安全な施設管理が行われた。
	☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	年間を通じ、施設内の階段や廊下など、ご利用が終わった段階で、職員が消毒を行った。施設内備え付けの消火器の使用期限が切れていたため、取り換えを行い、非常灯の不都合も取り換えなどの処置を行った。冬場でも換気のため窓を開けていたため、暖房費が例年に比べて増えた。	下半期評価	上半期に引き続き、仕様書等に定める基準を遵守し、事故なく安全な施設管理が行われた。マニュアルの作成等、よりよい運営に努められたい。また、センター入口に設置された展示物や掲示物は細目に取り替えられ、利用者に対する学区の特色や事業の周知に努められている。
☆☆☆	☆☆☆			

センター条例第3条に掲げる事業の実施に関する業務（仕様書P7～9）				
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	コロナ禍における感染対策の中で、参加者が安心して参加できるような内容を考慮しながら、実施した。高齢者学級における二部制や定員を例年より少なくしての開催など、一度に大勢が集まる状況を少なくした。	上半期評価	仕様書等に定められた基準を遵守しながら業務を実施された。また、老上の公式LINEを開始するなどセンターの活動等のPRに努められた。
	☆☆☆☆		☆☆☆☆	
	下半期評価	年間を通じて、当初の予定通りに実施できない事業もあったが、開催時期をずらしたり、定員を少なくするなどの工夫で、ある程度、皆が集うまちづくりの拠点としてのセンター事業を実施できたと感じる。センターサロンの内、参加者が途絶えたサロンもあったが、この機会に見直しを行った。	下半期評価	上半期に引き続き、仕様書等に定められた基準を遵守し、スマホ講座や歴史講座等、利用者のニーズに合った事業を実施された。また、LINEの活用やホームページも頻繁に更新され、積極的な情報発信に努められている。
☆☆☆☆	☆☆☆☆			

経営管理に関する業務（仕様書P9,10）				
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価	
	上半期評価	コロナ対策として、予定外の支出が発生した。	上半期評価	仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置など適正な経営管理に努められた。
	☆☆☆☆		☆☆☆	
	下半期評価	年間を通じて換気のため、窓を開けたままにすることが多く、特に冬場の暖房等、例年に比べて電気代が多くなった。センター閉館時には、職員間の接触が複数にならないよう、体制を考慮した。事業実施が例年ほどできなかったため、職員の残業も発生しなかった。	下半期評価	上半期に引き続き、仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置や適正な経営管理に努められた。また、研修も数多く実施され、職員の資質向上に努められた。
☆☆☆☆	☆☆☆			